



2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月7日

上場会社名 フロイント産業株式会社
 コード番号 6312 URL <https://www.freund.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 若井 正雄
 四半期報告書提出予定日 2021年7月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6890-0750

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	3,957	28.6	195		206		145	
2021年2月期第1四半期	3,076	6.9	165		154		121	

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 280百万円 (%) 2021年2月期第1四半期 164百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	8.69	
2021年2月期第1四半期	7.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第1四半期	20,000	13,830	69.2	825.96
2021年2月期	20,499	13,884	67.7	829.21

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 13,830百万円 2021年2月期 13,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		20.00	20.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	10.3	1,100	4.2	1,130	16.0	790	20.7	47.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ(3)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年2月期1Q	18,400,000 株	2021年2月期	18,400,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2022年2月期1Q	1,655,480 株	2021年2月期	1,655,480 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年2月期1Q	16,744,520 株	2021年2月期1Q	16,744,520 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、感染力の強い新型コロナウイルス変異株の拡大もあり、3月半ば頃から関西を中心に感染が急拡大し、4月25日から3回目の緊急事態宣言が発令されるなど、コロナ禍による景気回復ペースの鈍化が懸念されています。

また、世界経済については、ワクチン普及が進む先進国を中心に感染は下火に向かい、段階的な行動制限緩和とともに景気回復の本格化が期待される一方、新興国では中国を除きワクチン普及は遅れており、引き続き感染拡大抑制に苦戦している状況にあることから、依然として景気回復には不透明感が残る状況にあります。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界は、薬価改定やジェネリック医薬品使用促進などの医療費抑制策の強化や、研究開発費の高騰と開発リスクの増大などへの対応を迫られております。また、ジェネリック市場においても、政府が進めてきた普及促進策の効果が一巡し、成長が鈍化することが予想されています。

このような事業環境のもと、当社グループは、前期2021年2月期を初年度とする第8次中期経営計画(2021年2月期～2023年2月期)をスタートし、お客様、新製品、グローバル、成長などをキーワードに新しく以下の7つの経営目標を掲げました。

- ①グループ連携
- ②完全顧客視点
- ③イノベーション重視
- ④グローバル経営
- ⑤成長戦略の実行
- ⑥業務改革と働き方改革の推進
- ⑦コンプライアンス／コーポレートガバナンスの重視

この経営目標を達成することにより、個別の市場環境に影響されにくい経営体質の構築を図り、当期は、連結売上高185億円、連結営業利益11億円の達成を目指して、グループ一丸となって活動しています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は39億57百万円(前年同期比28.6%増)、営業利益は1億95百万円(前年同期は1億65百万円の営業損失)、経常利益は2億6百万円(前年同期は1億54百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億45百万円(前年同期は1億21百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

造粒・コーティング装置を主力とする機械部門においては、輸出案件の一部に出荷の遅れがありましたが、米国子会社FREUND-VECTOR CORPORATION、本邦子会社フロイント・ターボ株式会社を含めグループ全社が前年比増収を実現したほか、イタリア子会社Cos. Mec S. r. l. の連結化もあり、売上高、営業利益ともに増加となりました。

この結果、売上高は26億51百万円(同56.9%増)、セグメント利益は1億12百万円(前年同期は1億25百万円のセグメント損失)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤は、一部の製品について納入時期が第2四半期にずれ込んだ影響がありましたが、売上高は前年比横這いを確保し、また、原価低減を進めた結果、営業利益は増加となりました。

食品品質保持剤は、昨年引き続きコロナ禍によるデパート・テーマパークでのお菓子の売上が低迷する影響を受けておりますが、スーパー・コンビニでのお菓子の売上は好転したことから、売上高、営業利益ともに増加となりました。

一方、健康食品は、一部の大口ユーザーからの受託減少により、売上高、営業利益ともに減少となりました。

この結果、売上高は13億5百万円(同5.8%減)、セグメント利益は1億93百万円(同148.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億99百万円減少し、200億円となりました。増減の主な要因は、仕掛品が4億4百万円増加したものの、現金及び預金が9億50百万円減少したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億44百万円減少し、61億70百万円となりました。増減の主な要因は、前受金が3億12百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が5億54百万円、未払法人税等が1億15百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、138億30百万円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定が1億25百万円増加したものの、利益剰余金が1億89百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2021年4月13日の決算短信で発表しました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,498,482	3,547,764
受取手形及び売掛金	4,659,895	4,493,234
電子記録債権	210,221	351,943
有価証券	212,500	219,520
商品及び製品	798,624	812,443
仕掛品	1,457,682	1,861,842
原材料及び貯蔵品	1,217,155	1,190,656
前払費用	151,597	158,892
その他	362,421	344,809
貸倒引当金	△10,342	△11,304
流動資産合計	13,558,237	12,969,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,015,990	2,024,486
土地	1,159,307	1,140,604
その他（純額）	1,559,328	1,542,104
有形固定資産合計	4,734,626	4,707,196
無形固定資産		
のれん	1,089,741	1,123,794
ソフトウェア	24,138	22,559
その他	75,659	139,651
無形固定資産合計	1,189,539	1,286,004
投資その他の資産		
繰延税金資産	214,482	233,219
その他	808,102	809,500
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,017,185	1,037,320
固定資産合計	6,941,351	7,030,520
資産合計	20,499,588	20,000,322
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754,454	1,199,968
電子記録債務	1,212,083	1,115,074
短期借入金	55,793	34,880
未払法人税等	245,299	129,488
前受金	1,170,091	1,482,738
賞与引当金	258,586	346,298
役員賞与引当金	43,156	17,518
その他	1,077,963	1,045,186
流動負債合計	5,817,429	5,371,154
固定負債		
リース債務	394,370	393,832
退職給付に係る負債	280,598	285,019
資産除去債務	46,472	46,501
役員退職慰労引当金	23,697	3,147
その他	52,338	70,435
固定負債合計	797,476	798,936
負債合計	6,614,905	6,170,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,289,513	1,289,513
利益剰余金	12,625,221	12,435,881
自己株式	△773,363	△773,363
株主資本合計	14,176,972	13,987,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,149	30,878
為替換算調整勘定	△330,168	△204,450
退職給付に係る調整累計額	15,729	16,171
その他の包括利益累計額合計	△292,289	△157,400
純資産合計	13,884,682	13,830,231
負債純資産合計	20,499,588	20,000,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	3,076,175	3,957,087
売上原価	2,130,359	2,528,616
売上総利益	945,815	1,428,471
販売費及び一般管理費	1,111,740	1,233,317
営業利益又は営業損失(△)	△165,924	195,153
営業外収益		
受取利息	154	1,420
受取配当金	4,101	3,998
受取技術料	2,819	2,019
受取補償金	3,183	—
その他	3,118	6,915
営業外収益合計	13,377	14,354
営業外費用		
支払利息	190	2,846
為替差損	2,067	556
その他	123	26
営業外費用合計	2,381	3,430
経常利益又は経常損失(△)	△154,928	206,076
特別利益		
固定資産売却益	—	839
投資有価証券売却益	—	1,298
特別利益合計	—	2,137
特別損失		
固定資産売却損	—	795
固定資産除却損	232	0
特別損失合計	232	795
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△155,161	207,418
法人税等	△33,321	61,868
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,839	145,550
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△121,839	145,550

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,839	145,550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,559	8,729
為替換算調整勘定	△46,668	125,718
退職給付に係る調整額	△261	441
その他の包括利益合計	△42,370	134,888
四半期包括利益	△164,210	280,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164,210	280,438

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,689,928	1,386,247	3,076,175	—	3,076,175
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,689,928	1,386,247	3,076,175	—	3,076,175
セグメント利益又は損失(△)	△125,388	77,925	△47,462	△118,461	△165,924

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△118,461千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
2,685,463	158,363	28,775	54,107	99,053	50,413	3,076,175

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東等

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成部品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,651,364	1,305,722	3,957,087	—	3,957,087
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,651,364	1,305,722	3,957,087	—	3,957,087
セグメント利益	112,996	193,278	306,274	△111,121	195,153

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 △111,121千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
2,952,865	412,436	99,995	90,408	323,415	77,967	3,957,087

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東等

なお、当第1四半期連結累計期間より、管理区分の見直しに伴い、従来の「その他」を「アジア」および「その他」に分割しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の「3. 地域に関する情報 売上高」の組み替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間において、「その他」に表示していた149,466千円は、「アジア」99,053千円、「その他」50,413千円として組み替えております。

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	3,268,876	126.5	3,132,809	95.8

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	6,295,241	94.6	7,175,760	114.0

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	1,689,928	54.9	2,651,364	67.0
化成品部門	1,386,247	45.1	1,305,722	33.0
合計	3,076,175	100.0	3,957,087	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。